

各 位

平成 29 年度 全日本病院協会群馬県支部研修会

「医療対話推進者養成研修」の開催について

全日本病院協会 群馬県支部
支部長 美原 盤

平素より当協会の活動につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 24 年度診療報酬改定で新設された患者サポート充実加算(入院初日 70 点)においては、医療従事者と患者との対話を促進するために一定の資格を有する者による患者相談の窓口を設置するなど、患者サポート体制を充実させることが求められています。また、相談窓口配置される職員は施設基準に該当する研修を修了していることが望ましいとされております。そこで、本協会では下記のとおり相談窓口配置される職員を対象とした医療対話推進者養成研修を実施いたします。

なお本研修は、厚生労働省より「患者サポート体制充実加算の施設基準の研修として該当する」とされているため、3 日間通して受講した方には、当協会から「医療対話推進者養成研修」の受講修了証を発行いたします。多くの方の参加をお待ちしております。

1. 目的

「医療対話推進者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針—説明と対話の文化の醸成のために—」に基づいて、病院における患者および家族支援体制の調整と対話促進の役割を果たす「医療対話推進者」の養成を目的とする。

2. 主催 全日本病院協会群馬県支部

3. 研修時間数および期日

(1) 研修時間数

全 3 日間 計 20 時間

(2) 期日

第 1 日目 平成 29 年 11 月 2 日 (木) 9:30~17:30

第 2 日目 平成 29 年 11 月 3 日 (金) 10:00~17:00

第 3 日目 平成 30 年 1 月 19 日 (金) 9:30~17:50

(3) 内容

別紙 1 「全日本病院協会群馬県支部 医療対話推進者養成研修 プログラム」参照

※講義時間(分)・内容は予定ですので、前後・変更する場合があります。

講義の進行状況に応じ、適宜休憩を入れます。

4. 会場 てんぼくホール

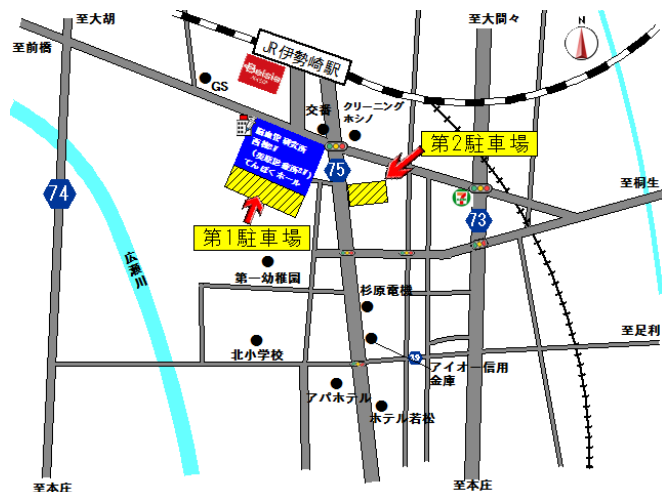
(美原診療所 2階)

群馬県伊勢崎市大手町 1-1

(伊勢崎駅南口 徒歩 2分)

公財)脳血管研究所研宗館 西館 2階

駐車場は詰め込み方式となります。
時間の余裕を持ってお越し下さい。
研修終了時間まで出庫できません。
予めご了承下さい。



5. 講師 中京大学法科大学院 教授 稲葉 一人 先生

伊勢崎市民病院 医療安全管理室 医療安全管理係長 塚原 みどり 先生

6. 研修対象者および定員

(1) 研修対象者

病院において患者家族に日常的に接する職員(医師、看護師、MSW、医療安全推進者、事務職員等)

(2) 定員 70名(先着順)

7. 受講費 会員病院職員：40,000円 非会員病院職員：50,000円

※資料代を含みます。昼食は各自ご準備下さい。

8. 申込方法

①別紙2「受講申込書」に必要事項をご記入のうえFAXにてお申し込み下さい。なお、3日間通して受講された方には受講修了証を発行いたしますので、受講申込書の参加者氏名欄はお間違えのないよう、必ずご本人がお書き下さい。

②おって「確認書・受講費お振り込みのご案内」をFAXにて送付いたしますので、送付された案内をご確認のうえ、受講費を指定期日までにお振込ください。

確認書の参加者氏名に誤りがございましたら、大変お手数ですが、下記担当者にご連絡下さいますよう、よろしくお願いいたします。(受講申込書FAX送付日より3営業日が経過いたしましても②の返信が無い場合、大変お手数ではございますが、下記お問い合わせ先までご連絡ください)

9. 締切日 平成29年10月4日(水)(先着順、定員に達し次第、締切となります)

10. 取り消し 入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。

欠席者には資料の発送をもってかえさせていただきます。

11. お問い合わせ 全日本病院協会群馬県支部 事務局 公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院

事務部長 野田、事務部長補佐 大崎、研究室 佐藤・大橋・神村

〒372-0006 群馬県伊勢崎市太田町 366

E-mail : mmh-jimu@mihara-ibbv.jp TEL : 0270-24-3355 FAX : 0270-20-1552

■1日目 平成29年11月2日(木)開場9:00 9:30~17:30 てんぼくホール

	時刻	項目	内容	時間(分)
	9:30	開講あいさつ		10
1	9:40	受講者の目的意識の確認	「臨床の現場で何が問題となっているのか、何が求められているのか」患者支援体制の調整・構築と対話促進の役割	60
2	10:40	受講者の目的意識の確認 (事例検討)	事例検討(いくつかの事例を考える~どう話し合うか、分析するか、改善するか~)	60
3	11:40	医療対話推進者の指針が まとめられるまで	医療対話推進者の業務指針及び養成のための研修プログラム 作成指針について	50
休憩(60分 12:30~13:30)				
5	13:30	患者・家族対応の基本的知識(1)	(1)患者・家族への一次対応の技術 ①人間関係の調整の手法・態度 ②情報伝達の観点から ③意思決定支援の観点から ④自分の価値観に気付く ⑤その他	120
6	15:30	患者・家族対応の基本的知識(2)	(2)相談・面談の基礎 ①対話技法 ②電話対応 ③クレーム対応 ④医療・病院の言葉の難しさ ⑤医療・病院の仕組みの難しさ	110
7	17:20	第1日目の振り返り	1日目の振り返りとアンケート記入	10

■2日目 平成29年11月3日(金)開場9:30 10:00~17:00 てんぼくホール

	時刻	項目	内容	時間(分)
1	10:00	医療安全に関する基礎知識	我が国の医療安全施策の動向、安全管理に関する法令や制度・指針等の知識 講師：塚原 みどり 伊勢崎市民病院 医療安全管理室 医療安全管理係長	60
2	11:00	正確な法的知識の獲得(1)	医療事故等と法的責任、過失回避義務と説明義務、守秘義務、個人情報保護、臨床倫理等	60
休憩(60分 12:00~13:00)				
3	13:00	正確な法的知識の獲得(2)	医療事故等と法的責任、過失回避義務と説明義務、守秘義務、個人情報保護、臨床倫理等	30
4	13:30	患者・家族対応の基本的知識(3)	医療事故等が疑われた際の対応	30
5	14:00	患者・家族対応の基本的知識(4)	調整・橋渡しの技法(メディエーションの技法から学ぶ)	30
6	14:30	医療対話推進者の活動事例	医療対話推進者としての活動について、研修受講生からの実務を聞く(1名当たり20分+質疑10分×2名)	60
7	15:30	ケースを演じて事故後の患者家族 対応を考える	臨床の事例を基に、分析・検討・共有会を運営する (1)事例検討に医療対話推進者2名が参加 (2)グループワーク	80
8	16:50	第2日目の振り返り	2日目の振り返りとアンケート記入	10

■3日目 平成30年1月19日(金)開場9:00 9:30~17:50 てんぼくホール

	時刻	項目	内容	時間(分)
1	9:30	研修の振り返り	目的意識の確認、1日目・2日目の研修の振り返り	30
2	10:00	深く考えるコミュニケーション	医療対話推進者の中立性とはなにか 謝罪とはなにか	30
3	10:30	関係者を守る	(1)医療対話推進者を守る (2)事故の被害者・当事者を守る	60
4	11:30	成功事例から学ぶ	対応のヒントを探るための成功事例を共有する	60
休憩(60分 12:30~13:30)				
5	13:30	質問相談会	事前に寄せられた質問についての相談	40
6	14:10	事例検討会	(1)事例検討会の進行方法、留意点、目的について (2)事例検討会	100
7	15:50	医療事故調査制度について	(1)医療法による医療事故調査制度の仕組み (2)群馬県立病院における医療事故調査制度の仕組み	50
8	16:40	説明と対話の文化を医療機関に 拡充し、根付かせるために	(1)院内で医療対話推進者の認知度を高めるために (2)医師に医療安全・対話推進活動に積極的に関わってもらうために	50
	17:30	修了証授与 閉講あいさつ	研修の振り返りとアンケート記入	20

全日本病院協会群馬県支部 事務局（担当：美原記念病院 研究室）宛

FAX 番号：0270-20-1552

平成 29 年度 全日本病院協会群馬県支部研修会「医療対話推進者養成研修」

受講申込書

申込締切：平成29年10月4日(水)

病院名	
住所	
TEL	
FAX	(FAX番号は受講される方のお手もとに届く番号をお書き下さい)
メールアドレス	
参加者氏名	(フリガナ)
	(漢字) 枠内に大きくしっかりと楷書でお書き下さい。受講修了証を作成しますので、お間違えのないよう必ずご本人がお書き下さい。
職種	医師 / 看護師 / MSW / 医療安全推進者 / 事務職員 その他()

- 1) 1施設から複数名申込の場合には本紙をコピーして下さい。
- 2) 研修会申込者の個人情報、本研修会の実施に関する目的にのみ使用いたします。

※受付受理後「確認書・受講費お振り込みのご案内」をFAXにてお送りいたしますので、送付された案内をご確認のうえ、受講費を指定期日までにお振り込みください。